

## VI 卒業後の進路

### 1. 就業先を決める条件 (表30)

卒業後、就業先を決める条件を3つあげてもらった。その結果、「収入が良い」「勤務時間が適当」「看護内容への期待」を就職条件としてあげている割合が高かった。また、89年度に日本看護協会会員を対象に行った調査結果で割合が高かったのは、第1位「身分が安定」、第2位「通勤に便利」、第3位「看護内容への期待」と答えており、学生が就業を決める意識とは異なっている。また、4年制大学の学生は他の課程と比べて「教育・研修の充実」を求めている割合が高い。

表30 就業先を決める条件 (複数回答)

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学	'89看護職員 実態調査
身分が安定	194 (12.0)	70 (11.0)	185 (14.0)	25 (15.2)	26 (14.1)	1,546 (46.3)
収入が良い	1,171 (72.6)	465 (73.0)	819 (62.0)	84 (50.9)	96 (52.2)	359 (10.8)
勤務時間が適当	775 (48.0)	283 (44.4)	586 (44.4)	76 (46.1)	75 (40.8)	642 (19.2)
夜勤が少ない	270 (16.7)	152 (23.9)	205 (15.5)	32 (19.4)	14 (7.6)	78 (2.3)
夜勤がない	199 (12.3)	57 (8.9)	36 (2.7)	10 (6.1)	8 (4.3)	239 (7.2)
通勤に便利	576 (35.7)	183 (28.7)	369 (27.9)	39 (23.6)	46 (25.0)	1,448 (43.4)
寮(社宅・官舎)がある	127 (7.9)	102 (16.0)	159 (21.0)	26 (15.8)	7 (3.8)	284 (8.5)
施設内保育所がある	26 (1.6)	7 (1.1)	12 (0.9)	1 (0.6)	2 (1.1)	115 (3.4)
通学できる	127 (7.9)	37 (5.8)	38 (2.9)	7 (4.2)	5 (2.7)	108 (3.2)
教育・研修の充実	106 (6.6)	51 (8.0)	309 (23.4)	40 (24.2)	66 (35.9)	331 (9.9)
看護内容への期待	334 (20.7)	148 (23.2)	500 (37.9)	65 (39.4)	81 (44.0)	1,021 (30.6)
最先端の医療	132 (8.2)	87 (13.7)	163 (12.3)	16 (9.7)	39 (21.2)	295 (8.8)
知名度・イメージ	74 (4.6)	47 (7.4)	87 (6.6)	15 (9.1)	6 (3.3)	449 (13.5)
仕事が適している	419 (26.0)	147 (23.1)	271 (20.5)	34 (20.6)	43 (23.4)	704 (21.1)
友人・知人がいる	124 (7.7)	35 (5.5)	88 (6.7)	17 (10.3)	13 (7.1)	551 (16.5)
その他	38 (2.4)	6 (0.9)	42 (3.2)	4 (2.4)	9 (4.9)	383 (11.4)
回答者数	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)	3,337 (100.0)

## 2. 卒業後の進学意志

現在在学している学校を卒業した後、特にいつまでという時期を定めず、この先の進路をどのように考えているかを聞いた。准看護婦(士)養成所の学生は、64.6%が進学を希望している。進学希望先は、80.0%が「看護学校2年課程」である。次いで「短大の2年課程」で、「助産婦学校」「保健婦学校」への進学希望者も1割程度いる(表31)。

次に准看護婦(士)養成所、高等学校衛生看護科の学生に、進学コースにすぐに進学したいか否かをたずねると、50.6%が「卒業後すぐに進学したい」と答えている。進学コースの種類は、「全日制の2年課程」への希望が58.8%と一番多く、次いで「定時制3年課程」39.4%と続いている(表32)。

また「進学コースへ入学することの不安や問題」の上位3位は、「入試科目に英語や数学があるので

表31 卒業後の進学意志

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
あ る	1,043 (64.6)	555 (87.1)	452 (34.2)	77 (46.7)	66 (35.9)
な い	536 (33.2)	67 (10.5)	848 (64.2)	83 (50.3)	116 (63.0)
無 回 答	35 (2.2)	15 (2.4)	21 (1.6)	5 (3.0)	2 (1.1)
合 計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

→ 進学したいのは次にあげるどの学校ですか。卒業後進学したい学校すべてに○をつけてください  
(複数回答)

看護系大学院	7 (0.7)	5 (0.9)	10 (2.2)	3 (3.9)	34 (51.5)
看護大学	21 (2.0)	17 (3.1)	12 (2.7)	5 (6.5)	0 (—)
看護短期大学(2年課程)	136 (13.0)	90 (16.2)	0 (—)	0 (—)	0 (—)
看護学校2年課程(進学コース)	834 (80.0)	380 (68.5)	0 (—)	0 (—)	0 (—)
高等学校衛生看護専攻科	86 (8.2)	109 (19.6)	0 (—)	0 (—)	0 (—)
助産婦学校	122 (11.7)	73 (13.2)	160 (35.4)	19 (24.7)	9 (13.6)
保健婦学校	113 (10.8)	98 (17.7)	258 (57.1)	57 (74.0)	7 (10.6)
養護教員養成課程	45 (4.3)	36 (6.5)	121 (26.8)	16 (20.8)	5 (7.6)
看護以外の大学院	2 (0.2)	4 (0.7)	3 (0.7)	1 (1.3)	16 (24.2)
看護以外の4年制大学	12 (1.2)	17 (3.1)	65 (14.4)	10 (13.0)	16 (24.2)
その他	78 (7.5)	37 (6.7)	17 (3.8)	1 (1.3)	2 (3.0)
回 答 者 数	1,043 (100.0)	555 (100.0)	452 (100.0)	77 (100.0)	66 (100.0)

自信がない」60.3%、「進学コースが少なく入りにくい」54.0%、「経済的に困難」26.9%となっている。第1位の「入試科目に英語や数学があるので自信がない」という項目は准看護婦（士）養成所の場合、英語や数学から遠ざかっている期間が長い人がいるため、このような不安が出やすいのではないかとと思われる（表33）。

高等学校衛生看護科の生徒は、87.1%が進学する意志をもっている。その進学先は、「看護学校2年課程（進学コース）」が68.5%と最も高い。次いで「高等学校衛生看護科専攻科（進学コース）」が19.6%となっている。また「看護短大2年課程（進学コース）」「保健婦学校」「助産婦学校」への希望も1

表32 進学コースへの進学希望

	准看護婦(士)養成所	高等学校衛生看護科
卒業後すぐに進学したい	816 (50.6)	534 (83.8)
いずれ進学したい	326 (20.2)	29 (4.6)
進学するつもりはない	421 (26.1)	60 (9.4)
無回答	51 (3.2)	14 (2.2)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)
→ 進学したいのはどのような種類の学校ですか（複数回答）		
看護短期大学（2年制）	123 (10.8)	84 (14.9)
全日制2年課程看護学校	671 (58.8)	345 (61.3)
定時制3年課程看護学校	450 (39.4)	78 (13.9)
高等学校衛生看護科専攻科	50 (4.4)	93 (16.5)
その他	19 (1.7)	24 (4.3)
合計	1,142 (100.0)	563 (100.0)

表33 進学コースに入学することの不安や問題（複数回答）

	准看護婦(士)養成所	高等学校衛生看護科
進学コースが少なく入りにくい	871 (54.0)	368 (57.8)
入学に年齢制限がある	69 (4.3)	5 (0.8)
男性が入学できる学校が少ない	60 (3.7)	12 (1.9)
学校が遠いため通学できない	191 (11.8)	94 (14.8)
家庭の事情で困難	155 (9.6)	42 (6.6)
経済的に困難	434 (26.9)	123 (19.3)
進学するには現在の職場を退職しなければならない	257 (15.9)	6 (0.9)
人手不足のため進学すると職場の仲間に迷惑をかける	211 (13.1)	10 (1.6)
職場の管理者に進学についての理解が乏しい	219 (13.6)	9 (1.4)
職場の仲間に進学についての理解が乏しい	54 (3.3)	6 (0.9)
職場をやめさせてもらえないので進学できない	203 (12.6)	7 (1.1)
入試科目に英語や数学があるので自信がない	973 (60.3)	336 (52.7)
別に不安はない	55 (3.4)	44 (6.9)
進学する必要を感じない	127 (7.9)	27 (4.2)
その他	105 (6.5)	57 (8.9)
回答者数	1,614 (100.0)	637 (100.0)

割程度ある（表31）。また卒業後すぐに進学コースに進学したいかという問いに対して、83.8%が「卒業後すぐに進学したい」と答えている。この割合は、准看護婦（士）養成所と比べて高い。希望している進学コースの種類は、61.3%が「全日制2年課程」である。次いで「高等学校衛生看護科専攻科」が16.5%となっている（表32）。

「進学コースへ進学することの不安や問題」の上位3位は「進学コースが少なく入りにくい」57.8%、「入試科目に英語や数学があるので自信がない」52.7%、「経済的に困難」19.3%となっている（表33）。

3年課程の学生の場合34.2%が「進学する意志がある」と答えている。希望している進学先の上位3位は「保健婦学校」57.1%、「助産婦学校」35.4%、「養護教員養成課程」26.8%である。また第4位であるが、14.4%が「看護以外の4年制大学」と答えているのは興味深い。4年制大学へ進学をする場合、3年課程の看護学校の単位振り替えがきかないため1年生からやり直すので、卒業後すぐに進学するというより、いずれ進学したいという希望ではないかと思われる（表31）。

看護短期大学の学生の場合、46.7%が進学を希望している。看護婦免許が取得できる課程の中では最も進学希望割合が高い。希望する進学先は、「保健婦学校」が74.0%と圧倒的に多い。次いで「助産婦学校」24.7%、「養護教員養成課程」20.8%と続いている（表31）。

4年制大学の学生は、35.9%が進学の意志をもっている。その進学先は、「看護系大学院」が51.5%と過半数を占めており、特徴的である。次いで「看護以外の大学院」「看護以外の4年制大学」が共に24.2%と、看護以外の進学先を希望している割合が高い（表31）。

以上まとめると、准看護婦免許が取得できる課程に在籍している学生は、看護婦国家試験の受験資格が得られる学校への進学を希望している傾向にある。一方、3年課程、看護短期大学の学生は保健婦学校、助産婦学校への進学希望が多く、4年制大学の学生では、看護系大学院か、看護以外の大学院、看護以外の4年制大学への進学を希望している割合が高いといえよう。

### 3. 卒業後の進路（表34）

現在通学中の学校卒業後の進路について、「卒業後の進路をどのようにお考えですか」とたずねた。その結果を各課程別にみると、准看護婦（士）養成所の学生は、「看護職として就業する」と答えている割合が45.8%、「進学する」と答えている割合が44.7%と、ほぼ半々である。希望する就業先は、病院が71.2%と最も高い。次いで診療所が17.3%と、他の課程に比べると高い割合である。

高等学校衛生看護科の学生は、68.6%が進学を希望しており、「看護婦として就業する」と答えている割合は25.7%である。看護婦として就業する際の就業先は、病院が78.0%と、高い割合を示している。

3年課程の学生は、79.7%、約8割が「看護職として就業する」と答えている。就業先は、95.3%が「病院」と答えている。

看護短期大学の学生は、57.0%が「看護婦として就業する」と答えており、38.2%が「進学する」と答えている。希望する就業先は「病院」と答えている割合が96.8%と、圧倒的に多い。

大学生は、85.3%が「看護職として就業する」と答えている。「進学する」と答えている割合は6.5%である。また4.3%が「看護業務以外に就業する」と答えている。看護職として就業する就業先は、「病院」が88.5%。また3.8%と割合そのものは低い、他の課程に比べて「保健所」への希望者が多い。

4. 特定分野への就業意向 (表35)

「老人看護」への就業意向は、課程別にみると高等学校衛生看護科の生徒は38.0%と、最も割合が少ない。その他の課程では、半数近くが「働いてみたい」と答えている。

「在宅ケア」を行ってみたいと思う傾向は、看護短期大学、4年制大学の学生はその割合が高く過半

表34 卒業後の進路

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
看護職として就業する	740 (45.8)	164 (25.7)	1,053 (79.7)	94 (57.0)	157 (85.3)
進学する	721 (44.7)	437 (68.6)	229 (17.3)	63 (38.2)	12 (6.5)
看護業務以外に就業する	70 (4.3)	21 (3.3)	11 (0.8)	2 (1.2)	8 (4.3)
その他	56 (3.5)	14 (2.2)	13 (1.0)	5 (3.0)	6 (3.3)
無回答	27 (1.7)	1 (0.2)	15 (1.1)	1 (0.6)	1 (0.5)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
→ 希望する勤務先					
病院	527 (71.2)	128 (78.0)	1,003 (95.2)	91 (96.8)	139 (88.5)
診療所	128 (17.3)	11 (6.7)	14 (1.3)	0 (—)	0 (—)
老人保健施設	28 (3.8)	7 (4.3)	6 (0.6)	0 (—)	0 (—)
保健所	2 (0.3)	0 (—)	1 (0.1)	0 (—)	6 (3.8)
検診センター	0 (—)	1 (0.7)	0 (—)	1 (1.1)	0 (—)
市町村役場(保健センターを含む)	1 (0.1)	1 (0.7)	2 (0.2)	0 (—)	5 (3.2)
会社・事業所	5 (0.7)	5 (3.0)	7 (0.7)	0 (—)	4 (2.5)
助産所	2 (0.3)	0 (—)	1 (0.1)	0 (—)	0 (—)
福祉施設	32 (4.3)	4 (2.4)	8 (0.8)	0 (—)	1 (0.6)
その他	5 (0.7)	3 (1.8)	4 (0.4)	0 (—)	0 (—)
無回答	10 (1.4)	4 (2.4)	7 (0.7)	2 (2.1)	2 (1.3)
合計	740 (100.0)	164 (100.0)	1,053 (100.0)	94 (100.0)	157 (100.0)

数を占めている。「精神科」で働いてみたいと考えている割合は、准看護婦（士）養成所の学生が26.6%と最も低く、その割合が高いのは4年制大学の学生で、40.8%を占めている。

#### 5. 通学中の学校での進路指導の状況（表36）

現在通学している学校で、進路指導を受けた割合を課程別にみると、高等学校衛生看護科が86.8%と、最も高い。また割合が最も低いのは4年制大学で26.6%である。その格差は大きい。しかしながら4年制大学の場合、進路指導に「満足」と答えている学生は24.5%で、他の課程に比べて進路指導に満足している割合が高い。

#### 6. 職業継続の意志（表37）

看護職としての就業継続意志は、准看護婦（士）養成所の学生は「なるべく働きつづける」と答えている割合が42.6%、「結婚・出産を機に退職し子どもが手を離れたら再就職する」と答えている割合が42.7%とほぼ半々である。高等学校衛生看護科、3年課程、看護短期大学の学生は、「なるべく働きつづける」というより、「結婚・出産を機に退職し子どもが手を離れたら再就職する」と答えている割合が高い。一方大学生は、「なるべく働きつづける」と答えている割合が54.9%と最も高く、「結婚・出産を機に退職し子どもが手を離れたら再就職する」27.7%という回答の2倍近く、他の課程の学生とは職業継続意志が異なっている。

「なるべく働きつづける」と答えている学生に、勤め先をかえることについてたずねた結果、全ての

表35 特定分野への就業意向

		准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
老人 看護	はい	709(43.9)	242(38.0)	617(46.7)	76(46.1)	89(48.4)
	いいえ	300(18.6)	123(19.3)	235(17.8)	21(12.7)	30(16.3)
	どちらともいえない	593(36.7)	268(42.1)	451(34.1)	66(40.0)	63(34.2)
	無回答	12(0.7)	4(0.6)	18(1.4)	2(1.2)	2(1.1)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)
在宅 ケア	はい	534(33.1)	226(35.5)	540(40.9)	90(54.5)	97(52.7)
	いいえ	460(28.5)	160(25.1)	326(24.7)	21(12.7)	35(19.0)
	どちらともいえない	601(37.2)	249(39.1)	438(33.2)	53(32.1)	50(27.2)
	無回答	19(1.2)	2(0.3)	17(1.3)	1(0.6)	2(1.1)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)
精神 科 看護	はい	429(26.6)	226(35.5)	413(31.3)	58(35.2)	75(40.8)
	いいえ	541(33.5)	160(25.1)	430(32.6)	43(26.1)	47(25.5)
	どちらともいえない	623(38.6)	248(38.9)	461(34.9)	62(37.6)	60(32.6)
	無回答	21(1.3)	3(0.5)	17(1.3)	2(1.2)	2(1.1)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)

表36 進路指導の状況

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
進路指導を受けた	639 (39.6)	553 (86.8)	782 (59.2)	93 (56.4)	49 (26.6)
進路指導を受けなかつた	937 (58.1)	76 (11.9)	529 (40.0)	72 (43.6)	134 (72.8)
無回答	38 (2.4)	8 (1.3)	10 (0.8)	0 (—)	1 (0.5)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
→ 進路指導への満足度					
満足	144 (22.5)	116 (21.0)	90 (11.5)	17 (18.3)	12 (24.5)
まあ満足	366 (57.3)	329 (59.5)	488 (62.4)	67 (72.0)	32 (65.3)
やや不満	78 (12.2)	66 (11.9)	108 (13.8)	5 (5.4)	1 (2.0)
不満	34 (5.3)	34 (6.1)	89 (11.4)	4 (4.3)	4 (8.2)
無回答	17 (2.7)	8 (1.4)	7 (0.9)	0 (—)	0 (—)
合計	639 (100.0)	553 (100.0)	782 (100.0)	93 (100.0)	49 (100.0)

表37 職業継続の意志

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
なるべく働きつづける	688 (42.6)	188 (29.5)	522 (39.5)	55 (33.3)	101 (54.9)
結婚・出産を機に退職 し子どもが手を離れたら 再就職する	689 (42.7)	342 (53.7)	604 (45.7)	83 (50.3)	51 (27.7)
結婚・出産まで働く	215 (13.3)	101 (15.9)	179 (13.6)	27 (16.4)	30 (16.3)
無回答	22 (1.4)	6 (0.9)	16 (1.2)	0 (—)	2 (1.1)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
→ 勤め先をかえることについては					
なるべく1つの勤め先に したい	316 (45.9)	91 (48.4)	252 (48.3)	24 (43.6)	40 (39.6)
いくつかの勤め先で多 様な経験を積む	156 (22.7)	57 (30.3)	106 (20.3)	13 (23.6)	24 (23.8)
勤め先をかえても働き つづける	195 (28.3)	38 (20.2)	152 (29.1)	18 (32.7)	34 (33.7)
無回答	21 (3.1)	2 (1.1)	12 (2.3)	0 (—)	3 (3.0)
合計	688 (100.0)	188 (100.0)	522 (100.0)	55 (100.0)	101 (100.0)

課程において、「なるべく1つの勤め先にしたい」という答えが多い。しかしその中でも大学生は39.6%と他の課程に比べてやや割合が低い。しかし「勤め先をかえても働きつづける」と答えている割合が33.7%と、他の課程に比べて高い。

## VII 看護の仕事イメージ

### 1. 看護の仕事イメージ (表38)

看護の仕事に関するイメージを10項目設定した。それに学生自身が看護の仕事イメージにどの程度あ

表38 看護の仕事イメージ

		准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
やり が い が あ る	まったくそうである	1,018( 63.1)	470( 73.8)	884( 66.9)	115( 69.7)	124( 67.4)
	そうである	492( 30.5)	146( 22.9)	391( 29.6)	47( 28.5)	51( 27.7)
	ややそうではない	55( 3.4)	13( 2.0)	23( 1.7)	1( 0.6)	5( 2.7)
	まったくそうではない	23( 1.4)	4( 0.6)	9( 0.7)	2( 1.2)	3( 1.6)
	無回答	26( 1.6)	4( 0.6)	14( 1.1)	0( —)	1( 0.5)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)
	平均値	3.58	3.71	3.64	3.67	3.60
む ず か し い	まったくそうである	1,206( 74.7)	501( 78.6)	1,107( 83.8)	127( 77.0)	138( 75.0)
	そうである	350( 21.7)	119( 18.7)	190( 14.4)	36( 21.8)	44( 23.9)
	ややそうではない	25( 1.5)	11( 1.7)	10( 0.8)	2( 1.2)	1( 0.5)
	まったくそうではない	10( 0.6)	2( 0.3)	4( 0.3)	0( —)	1( 0.5)
	無回答	23( 1.4)	4( 0.6)	10( 0.8)	0( —)	0( —)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)
	平均値	3.73	3.77	3.83	3.75	3.74
体 力 が 必 要	まったくそうである	1,396( 86.5)	564( 88.5)	1,209( 91.5)	156( 94.5)	164( 89.1)
	そうである	175( 10.8)	66( 10.4)	100( 7.6)	9( 5.5)	20( 10.9)
	ややそうではない	19( 1.2)	3( 0.5)	4( 0.3)	0( —)	0( —)
	まったくそうではない	3( 0.2)	0( —)	0( —)	0( —)	0( —)
	無回答	21( 1.3)	4( 0.6)	8( 0.6)	0( —)	0( —)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)
	平均値	3.86	3.89	3.92	3.92	3.91
毎 日 が 勉 強	まったくそうである	1,278( 79.2)	521( 81.8)	1,148( 86.9)	140( 84.8)	141( 76.6)
	そうである	283( 17.5)	100( 15.7)	156( 11.8)	24( 14.5)	40( 21.7)
	ややそうではない	24( 1.5)	10( 1.6)	3( 0.2)	1( 0.6)	1( 0.5)
	まったくそうではない	7( 0.4)	2( 0.3)	3( 0.2)	0( —)	0( —)
	無回答	22( 1.4)	4( 0.6)	11( 0.8)	0( —)	2( 1.1)
	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165(100.0)	184(100.0)
	平均値	3.78	3.80	3.87	3.84	3.75